

交流スペース分科会における議事録（概要）

日時：平成 28 年 9 月 1 4 日（水）午後 2 時～午後 4 時

場所：高山村役場第 2 会議室

	意見
①理念・役割	<p>村民のための文化交流施設とすることを第一に考え、子どもから高齢者まであらゆる住民が利用しやすいように配慮された施設。</p>
②活用方法・事業展開（運営体制）	<p>文化には食文化というものもある。高山村産の食材の活用やアンチエイジングをテーマとした料理をすることで住民同士の交流が生まれ、さらに村の魅力に触れることができるのではないかな。</p> <p>現在の公民館には調理実習室があり、新しい文化施設に公民館機能を持たせるのであれば調理室の整備も併せて検討すべき。</p> <p>村の観光情報や地場産品等を販売する観光の拠点施設が奥山田にあるが、立地的にみんなが気軽に行ける場所ではない。</p> <p>村外の人に高山の良さを発信でき、さらにお金を落としていてもらえる直売所のような仕掛けがあってもいいのではないかな。</p> <p>施設内にレストランや喫茶店を設ける場合、現実的に考えれば（特に村内だけの需要で考えれば）厳しい運営が予想され、長期的に運営するのは難しいのではないかな。また本格的な施設設備の整備を必要とし建設費が膨らむ恐れがあるので慎重に検討すべき。</p> <p>イベントがあり大勢の来館者が見込まれる日などに限ってパンとかおやきを持ち込んで営業するという形態も検討すべき。</p>
③施設仕様（機能・規模）	<p>調理室はチャオルにもある。生涯学習の場として使用できるのであればそこを使えばよい。現在ある施設はしっかり使ってほしい。重複する施設を整備するのは税金の無駄遣い。</p> <p>人が来やすく、時間をつぶせる場所として飲食ができるスペースは必要。飲食に関する施設仕様の一案として、北アルプスが眺められるカウンターを備えたスペースを確保し、基本的には高性能の自動販売機による飲料の提供（セルフサービス）としたらどうか。</p> <p>また喫茶店等を設けないとしても給湯設備、冷蔵庫が設置できるスペース、簡単な調理ができるガスコンロを備えた小規模な厨房は付設しておく必要がある。</p> <p>ギャラリーの照明は使い勝手の良い最新のものを導入してほしい。</p> <p>また北側の窓から入ってくる自然光は展示物をきれいに見せるので設計の際に検討してほしい。</p>

机や椅子等の備品は女性や高齢者でも扱いやすい（重さ等）物を選んでほしい。

和室（畳の部屋）は用途が限られるため整備はせず、通常の部屋に畳を敷いて和室として利用できるよう備品をそろえることで対応する。

利用者それぞれが好きのように過ごせるように、交流スペースとして利用できる場所は1箇所ではなく複数あった方がいいのでは。
また利用者の安全を確保する観点から、スタッフの事務室から交流スペースを見渡すことができる設計にすべき。